

81号

2022.10.31

# 西高

せいほう



## Contents

- |      |         |    |               |
|------|---------|----|---------------|
| P2~3 | 球技大会    | P7 | PTA 連合会・一声運動  |
| P4~5 | 西高祭     | P8 | 校外研修会・県高P連功労賞 |
| P6   | VIVA 青春 |    | キャンプ実習        |

## 青森県立八戸西高等学校 PTA広報委員会

TEL : 0178-27-5365

H P : <http://www.hachinohenishi-h.asn.ed.jp/>

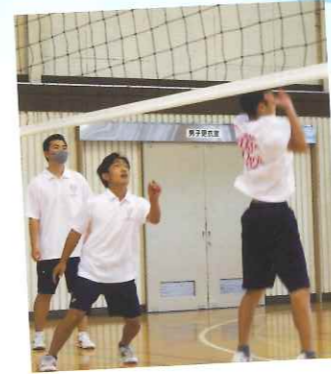
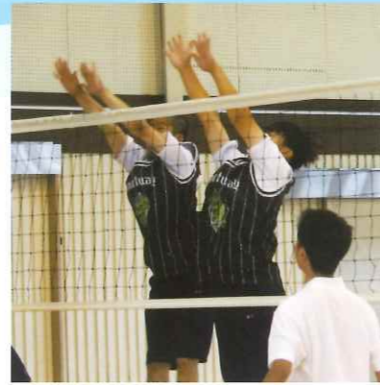
印刷所 : 株式会社オダプリント

表紙 : 鼓門もてなしドーム (JR金沢駅 東口広場)

※第71回全国高P連石川大会にて



# バレーボール



# バスケットボール



7月  
7・8日

# 球技大会

## 結果一覧

### バスケットボール

男子	女子
第1位 3年3組	第1位 3年4組
第2位 3年6組	第2位 3年1組
第3位 3年5組	第3位 3年6組
	2年1組

### バレーボール

男子	女子
第1位 3年5組	第1位 3年2組
第2位 3年2組	第2位 3年1組
第3位 3年1組	第3位 2年5組
3年4組	2年6組

### ミニサッカー

男子	女子
第1位 3年6組	第1位 3年3組
第2位 2年3組	第2位 2年2組
第3位 3年5組	第3位 3年2組
2年2組	2年6組

## ミニサッカー





# 世界に一つだけの西高祭!

生徒会長 熊澤 綾里

私は人生で初めて生徒会長として文化祭準備・運営を行いました。最初は、頭で適切な指示を出すことをイメージし、イメージ通りにやれば計画通りに物事が進むと思っていました。が、現実にはそれは上手くいかず、円滑に物事が進みませんでした。やることは数え切れないほどあったのですが、手際よく指示

を出すことができず、皆も戸惑ってしまい様々な問題が発生してしまいました。しかし、こんな状況の中生徒会メンバーが一丸となって計画を立て、皆楽しく文化祭準備に臨むことが出来ました。生徒会メンバー皆の協力のおかげで西高生が楽しめた最高の西高祭を作り上げることができました。

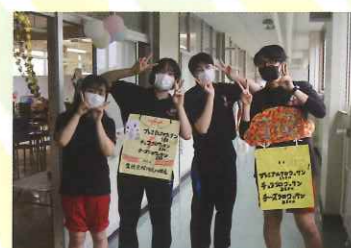


# 西高祭

2022.7.15~7.16

# PALETTE

~彩り豊かな青春を~



## にしびよんカフェ



**にしびよんカフェ復活**  
西高祭実行委員長 菊地 武広  
三年ぶりにPTAも参加した西高祭になりました。短期間での準備となりましたが、各学年のリーダーが学年のまとめ役となり、無事に終える事ができました。コロナ禍で制限がある状況でしたが、開催できた事で生徒達と触れ合える時間を持てたのは、保護者として嬉しかった事でした。自分達の青春時代を思い出させてくれた二日間になりました。来年度以降も無事に開催出来ることを願っております。



## 部活動紹介

# VIVA青春

### サッカー部

#### 高総体ベスト4

八戸西蹴球部躍動物語

三年一組 小笠原健心  
昨年、県新人戦四強、また県リーグ三部優勝から今年の二部昇格と、自分たちの代になってからは好成績が続いた(さらに来年度には一部昇格も決めた)。グラウンドは狭く、照明はないも同然、学校行事では駐車場になり、練習できないこともある。しかし、与えられた環境の中で何をすべきか考え、実行し、お互いに駄目なところは言い合い、練習を重ねてきた。



すべては強くなるため、勝利のために。このような意識が日頃から徹底されてきたからこそ、シーズンを通して勝ち星に恵まれ、高校総体でも十五年振りの四強入りを果たすことができた。選手と監督、マネージャー、チーム一丸となって公立高校の意地を見せることができたと思う。後輩たちには、日常の大切さを忘れず、更なる高みを目指してほしい。

### ラグビー部

#### 高総体ベスト4

みんなで繋いだベスト4

三年一組 葛西 哲郎

「東北大会出場」これは

は昨年の新人戦からの目標でした。しかしその目標を達成することはできませんでした。そのためチームでは「高総体では絶対に東北大会に行こう」と部員全員がこれまでに以上に厳しく練習に取り



り進むようになりました。迎えた本番。初戦は工大一高と戦いました。その試合は勝つたものの自分達の本来のプレーが発揮できず、理想とはかけ離れたものでした。準決勝で青森山田に敗れ、続く三位決定戦。この試合に勝てば目標の東北大会への切符を手に入れます。初戦、準決勝の反省を活かし、これまでで一番の試合をすることができました。結果的には負けてしまったものの、最後の大会花園へと繋がるいい試合になりました。最後の試合ではこれまでの悔しさを晴らせるように、より一層練習に励んでいきます。

### 水泳部

#### 東北大会出場

三年三組 掛端 遊馬



私は、一年生から水泳部の部長を務めました。一年生のときは一人で大会に出場しましたが、三年生になったら部員も増え楽しく部活動をする

### 吹奏楽部

#### 八戸地区大会 金賞

感謝

三年二組 佐々木朋愛  
私達吹奏楽部は、七月九日に八戸市公会堂で行われた八戸地区大会で金賞をいただきました。また、七月三十一日に青森リンクステーションホールで行われた青森県大会では、悔しくも銅賞という結果で終わってしまいました。

地区大会も県大会もどちらも前日にハプニングが起こり、二つのステージとも部員全員で出場することができませんでした。次の大会こそは全員で同じステージに立つことを目標にしていました。が、力および、とても悔しい結果となりました。

ことができました。高校総体やその他の大会で一、二年生のときは一位をとれずに悔しい思いをしました。三年生になって一位をとることができました。とても嬉しく感じました。遠征の際の宿泊場所での礼儀などは行動で先輩たちに教えることができましたと思います。先輩たちには新人戦で良い結果を残せるように頑張ってください。



しかし、全員で一つの目標に向けて練習した日々は、本当にかけがえのないものだと思います。そして、楽器運びを手伝ってくれたボランティアサークル部、応援してくれた友人、先生方、保護者の方々には感謝でいっぱいです。これからも八戸西高校吹奏楽部を応援していただくと幸いです。最後に応援してくださった皆さん、本当にありがとうございました。

## 第71回東北地区高等学校PTA連合会盛岡大会

PTA副会長 山澤 知里

6/30 ~ 7/1

七月一日、盛岡市で開催された東北地区PTA連合会盛岡大会に参加させていただきました。

でも共感できるお話ばかりでした。

大会テーマ「えん」(えんよう、援けよう、団まろう！子どもたちの未来のために)のテーマのもと、新しい生活様式における持続可能なPTA活動について聴講させていただきました。

記念講演では、岩手県二戸市の酒蔵「南部美人五代目蔵元」久慈浩介さんのとても威勢の良いお話を聞かせていただきました。発想の転換をすることでマイナスと思われた事からプラスに変えていくことの大切さを感じました。逆境を乗り越えて世界へ向けて日本酒の文化的価値の向上を訴えていく手腕には大変驚かされた。

## PTA全国大会を終えて

PTA会長 河村 泰輔

8/24 ~ 26

全国大会は金沢で開催され、「輝く未来への礎」親から始める新時代の教育」と題し、遊学館高等学校バトントワリング

部、石川県立金沢二水高等学校合唱部による歓迎のアトラクションから始まり、四つの分科会に分かれご講演頂きました。



記念講演では「やりたいことをやる」と題し、(株)ファミリーマート 顧問澤田貴司氏にご講演いただき、実体験に基づく熱

れました。一番印象に残っているのは、岩手県内の高校生による発表でした。現在高三の子供達はコロナ感染症の始まりと同時に入学し、私達親世代が経験したような当たり前の学校生活を送る事ができなかったと思います。この様な中でも、なぎなた演舞や、盛岡さんさ踊り、吹奏楽部、応援団の活動に一生懸命向き合う姿を鑑賞させていただきました。子供達の未来



いお話をご教授頂きました。全国大会は非常に暑く、また悪天候の中ご準備されました開催地PTA関係者には改めて敬意を表します。

オンラインなどの最新技術も良いのですが、顔と顔を合わせて開催できたことは、会場の雰囲気、ライブ感があり多くのパワーを得ることができ、対面できる素晴らしさを改めて感じました。来年は東北大会は福



島、全国大会は宮城県、多くのパワーを頂ければと思います。

## 健全育成委員会 登校時一声運動を終えて

三学年副委員長 山美 郁子

今年度も六月と九月に各三日間の日程で「登校時一声運動」が行われました。朝の登校時間に玄関前に立ち、生活委員の生徒の皆さんと一緒に活動しました。新型コロナウイルスの感染拡大がとどまらない中、以前のように大きな声を出してあいさつをすることが難しくなりました。あいさつをしてもマスクをしていて相手の表情がよくわからなかったりします。それでもあいさつを返してくれたら、会釈をしてくれたら、目が合つてにこっとしてくれたりするととても気持ち

ちがよく、うれしくなります。その一日の始まりを気持ちよく迎えられるためにこれからも相手を意識したあいさつを心がけていきたいと思います。





# PTA校外研修会

## 「是川縄文館」「八戸市美術館」を巡って

研修委員長 山澤 知里

八月四日、PTA校外研修会を開催しました。是川縄文館は昨年、世界遺産「北東北縄文遺跡群」に登録され、是川石器時代遺跡を観覧できる施設です。出土されたさまざまな土器や櫛、イヤリング等、日常生活からおしゃれに関する物や国宝「合掌土偶」も拝観する事ができました。



そして昨年リニューアールされた「八戸市美術館」では、三戸町出身の絵本作家、馬場のぼるさんの企画展を鑑賞しました。猫を中心とした動物達のカラフルな作品や、ふるさと、名久井岳や馬淵川を描いた作品まで楽しむ事ができました。最後に



事ができました。最後に割烹「金剛」の松花堂弁当をお土産に解散しました。短い時間でしたが保護者の方と親睦を深めながら、八戸市の良さを再発見する事ができた事を嬉しく思います。

# 県高P連功労賞



## 県高P連感謝状

前PTA会長

廣田 恭慈(期間二年)

## 県高P連表彰状

前PTA副会長

下村 栄子(期間三年)

昨年度までの活動が認められ、青森県高P連から、前PTA会長の廣田恭慈さんには「感謝状」前PTA副会長の下村栄子さんには「表彰状」が贈られ、渡辺校長先生より伝達して頂きました。(下村栄子さんは欠席)

新型コロナウイルスの影響もあり、活動が制約される中、各大会などに出席され子供達のためにお時間を割いてくださったことに本校PTAとしても心より感謝申し上げます。

# 3年スポーツ科学科 キャンプ実習

7月4日～6日 2泊3日  
in 名川チェリリン村

## キャンプ実習を終えて

三年六組 野中 朋暉

私たちは、七月四日から名川チェリリン村で二泊三日のキャンプ実習を行いました。実習中はあまり天気に恵まれず、突然の大雨や雷に見舞われとても大変でした。自然の雄大さ、脅威、人間の無力さなどを改めて感じさせられる三日間でした。また、この実習で多くの学びを得ることができました。それは、お互いに助け合う大切さや、周りを見て行動するということです。キャンプ実習での最初の作業は、自分が過ごす一人用テントを立てることに一人です。一人で立てることに



苦戦している人もいましたが、すでに作業を終えた人が自然に手伝う光景がありました。また、各班で一人ずつに役割が決まっていたのですが、班全員で作業するというように足りないところをカバーし合い、気づいた人から率先して行動するという姿が多く見られました。その結果、どの活動も円滑に進行できたと思います。私たちは二泊三日のキャンプ実習を常に楽しみながら過ごすことができました。コロナ禍で大変な状況の中、実習に関わってくださった方々に感謝を忘れずに、学んだことをこれからの生活に生かしていきたいです。

